

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SunRise		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者とのコミュニケーションがしっかり取れている	・LINEを活用し、活動の様子のお知らせや日々のお写真を送らせていただいています。 ・予定の変更やお休み連絡もスムーズに行う事ができます。 ・随時活動見学を行っており、いつでもご都合の宜しい時にお子様の様子を見ていただく事が出来ます。	空き状況のお知らせなどを定期的に行い利用希望に添える様取り組んでいきます。
2	職員体制が手厚く、1人1人に寄り添った支援ができる	お子様の安全面に配慮し、送迎時は職員2名体制を心がけております。 職員配置を基準よりも多くする事で、お子様一人一人の発達に合わせた支援をしています。	今後も安全にお子様の送迎を行い、保護者の方のご負担を軽減していきます。
3	室内が構造化されており、子どもたちがわかりやすい目づ、過ごしやすい環境となっている	入り口には、スケジュール表を用意し児童が見通しを立てられる環境を設定しています。 室内を、静のエリアと動のエリアに分けており個々の活動に集中して取り組む事が出来ます。	分かりやすい環境設定を今後も行いながら、個々の発達に寄り添う事が出来る様努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者へのペアレントトレーニングを活発に行えていない	定期的に、情報共有、勉強会を兼ね保護者会を系列事業所と合同で行っておりますが、保護者のニーズをしっかりと聞き取り必要な情報を提供する必要があった。 個別では、困りごとに対し解決できる様支援させているが保護者の方全体に行える機会を設ける必要があった。	ご家庭で抱える困り事をしっかりと聞き取り、どの様なペアレントトレーニングが必要か把握し機会を作っていく。
2	緊急対応マニュアル等の保護者への周知が充分ではない	保護者一人ひとりにマニュアル等についての伝達が行き渡っていない為、十分に周知されていないと思われる。	今後も訓練を重ねると共に、保護者の方には面談時にお伝えし周知をしっかりと行っていきます。
3	障がいのない子どもたちとの交流の機会が少ない	外部への発信や外出が少ない為、交流の機会が持てずにいる。	地域の交流会や保育園・小学校のイベント等に参加し交流を深めていく。